

第 1 回 学校運営委員会 会議録

資料3-1

提出日 令和 8年 6月 23日

学校名	江別市立野幌小学校		委員長名	齊藤 慶一	
月 日	5月 21日 (木)	(任命した) 委員数	10	内、出席者数	8
時 間	18:30 ~ 20:00		会 場	野幌小ホール	
会議の周知方法で該当するものに○をつけてください。 ホームページ (○)、学校便り (○)					
右の2項目に該当する場合は○を記入してください。 給食試食 ()、授業参観 ()					
傍聴人がいる場合、以下に記入してください。 いない場合は、空欄で結構です。					
傍聴人	0	人	内訳	保護者	人
				地域住民	人
				その他	人

- ・当日の議案書及び会議録を1部、提出してください。(規則第15条による)
- ・この書式の行数等は適宜変更して構いません。

【出された主な意見、結果等を簡潔に記載してください。】

- ・4月着任の新任教職員が出席し、運営委員へ紹介を行った。
- ・学校長より令和8年度の学校経営方針について説明を行った。
- ・今年度の新入生は6名と少人数であり、特認校としての魅力発信の強化や説明会参加者増加に向けた取組の必要性を確認した。
→教育活動として、野幌森林公園の活用や地域と連携した学校菜園に加え、小規模校の強みを生かした全教職員による指導体制や交流授業の充実を目指す方針が示された。

- ◆学校存続(複式学級の回避)が重要な課題である。
- ◆以前は、移住希望者がいて自治会が相談を受けたこともあるが、空き家不足により受入れが困難。
- ◆学童保育の選択肢が少ない。
→在校家庭へのアンケートを実施し、説明会で情報提供する。

登下校バスの本数が少なく、保護者送迎の負担が大きい。
バス利用に関する児童への指導の必要性がある。
進学後の通学(特に北広島方面)においても交通の課題がある。

→新たな事業の導入には限界があるため、既存の教育活動を一層充実させ、その魅力を積極的に発信していくことを確認した。

